



直方南小学校だより

令和7年6月 23 日(月)
直方市立直方南小学校
No.12 校長 塩田 朋久

直方南小学校のあゆみ⑤ ～明治・大正の回想～

100 年史に、明治・大正時代の回想録がありましたので、抜粋して紹介します。
当時の学校の様子がしのべられます。(原文のままです、分る方に解釈を！)

1894(M27)
日清戦争

1904(M37)
日露戦争

1914(T3)
第一次世界大戦

1923(T12)
関東大震災

1931(S6)
満州事変

1932(S7)
5.15 事件

1933(S8)
国際連盟脱退

1936(S11)
2.26 事件

1937(S12)
日中戦争

1938(S13)
国家総動員法公布

1939(S14)
第二次世界大戦

1941(S16)
真珠湾攻撃
太平洋戦争へ

1945(S20)
終戦

・私は日清戦争の時に入学したとすき、全く贅沢は許されませんでした。日露戦争後バタバタ世の中が開けてきました。勉強はあんまりせんで、「戦争ごと」ばかりして、子供のお守りをしよりました。子供は帯で木にきびりつけちよいて、山を走り廻りよりました。(明治 31 年卒業生)

・あの当時はスパルタ教育で羽織と足袋ははかせないという学校のきまりでした。雪がふるとすぐ素足で雪中行軍、御徳橋を廻って勘六橋に帰ってくると足がしびれて、人の足のごとありましたバイ。(大正 4 年卒業生)

・(運動会で)私の頃は酒の持込みまで許されていた。あのころは山部に炭坑があって一升びん下げてきて一杯景気で、中には丸まげに鉢巻しめて尻からげて綱引きするオバさんもありよりました。親子皆の一年中の一番の楽しみやった。(大正 6 年卒業生)

・(遠足)私どもは 1 年生は中の島公園、低学年は知古の堀農園、百合野の農学校、下境の須賀神社、磯光の天照宮、鴨生田公園が遠足地でした。4 年は上野の滝、高学年は六ヶ岳、尺岳、菅生の滝、鷹取山、福地山などでした。5 年の旅行は若松と戸畑、6 年生の修学旅行は福岡市やった。(大正 11 年卒業生)



大正 14 年の卒業写真の一部 (はき物にもご注目)

明治時代から近代国家をめざした日本。しかし、状況は安定せず、生活をよりよくするために、全国的に社会運動が広がりました。全国水平社の結成、女性の地位向上をめざす運動、労働者や農民の地位の向上や生活の改善を求めた運動など。さらに、医学や科学や文化の発展は、日本の国際的地位を向上させていきました。(つづく)



明治時代末の多賀の街並み